

ストップ9条改憲

5・3憲法集会に2万人

憲法記念日の3日、安倍政権が進める9条改憲にストップを訴える集会

政党からは日本共産党、立憲民主党、社民党の代表が「次の参院選では野党共闘の力で安倍政権を倒そう」と連帯の挨拶を行った。最後

に、9条改憲を許さず、「平和といのちと人権が輝く未来のために、みんなの力で、安倍政権を終わらせましよう」との集会宣言を確認。

集会では二宮厚美・神戸大学名誉教授がスピーチした。二宮氏は野球になぞらえながら、アベノミクス、外交、改憲など安倍政権が性急に押し進めてきた3つの看板政策は国民の運動でアウトに追い詰めていると分析。安倍政権を退陣させ、改憲をとめる国民の思いの



「9条改憲NO」を訴える協会役員ら
＝3日、扇町公園

いっせいに「9条改憲NO」のステッカーを掲げ、2万人の参加者が会場を盛り上げた。集会後、3つのコースに分かれて街頭に「憲法守ろう」をコールするパレードを行った。

相互実習が好評

新人スタッフ講座開く

臨床学部は12日、新人スタッフ総合講座を開き、スタッフら97人が参加した。午前は水原道子氏（元大手前短期大学



ブラッシング指導で相互実習する参加者＝12日、保険医会館

氏（臨床学部副部長）が「デンタルスタッフのための歯科保険診療ハンドブック」をテキストに受付事務の基礎知識と歯科診療の流れを解説。衛生士編ではブラシやフロスを用いた相互実習を行い、チェアサイドでのアシスタントの注意点やブラシの当て方などについて指導した。

参加者からは「歯科の器具の使途が明確に学べてよかった」「症例別のブラッシング指導が分かりやすかった」などの感想が寄せられた。

4・25国会行動 要請議員一覧

協会が4月25日に取り組んだ国会行動で要請した議員は次の通り。報道

【面談】
衆院
〈共産〉清水忠史
参院
〈共産〉山下芳生、大門実紀史、辰巳孝太郎

【秘書対応】

衆院

〈自民〉大隈和英、岡下昌平、谷川とむ、佐藤ゆかり、神谷昇、大西宏幸、中山泰秀、大塚高司、左藤章、長尾敬、原田憲治、竹本直一（公明）鰐淵洋子、北側一雄、伊佐進一（立憲）長尾秀樹、辻元清美、尾辻かな子、村上史好、森山浩行（維新）遠藤敬、馬場伸幸、足立康史、谷畑孝（国民）平野博文（無所属）馬淵澄夫

参院
〈公明〉山本香苗、杉久武（維新）高木かおり

春夏 秋冬

保険で良い歯科

「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」が結成され10年目を迎え、6月9日には第10回総会が開かれる。協会は2020年度診療報酬改定へ向け、保険でよい良い歯科医療を求め、請願署名を5月から10月末まで取り組む。「お金の心配をしないで歯科治療を受けたい」「保険のきく治療

「保険でよい歯科」運動の原点は、1992年に提起された「保険で良い入れ歯を」運動だ。同年1月に放送されたNHKスペシャル「老人と入れ歯——噛めない、話せない、笑えない入れ歯のハナシ」で歯科の低

国民の期待に応えよう

歯を」をスローガンに国民的な運動を展開。各地で学習会や署名運動に取り組むとともに、自治体に「保険で良い入れ歯を」求める意見書採択を要請した。意見書は全国の半

2000年に入ると、小泉「構造改革」で患者負担増や医療費削減が横行され、受診控えと低歯科医療費政策で「歯科医療崩壊」の危機が進行した。「保険で良い入れ歯

健康格差が広がっている。小泉「構造改革」を上回る社会保障費削減を進める安倍政権のもと、経済的理由にかから患者になれない国民が増えている。安倍政権は「全世代

型社会保障」を口実に、患者負担増や消費増税の強行を予定している。今後、75歳以上の患者窓口負担を原則1割から2割に引き上げるなど計画されている。受診抑制と健康格差の拡大に拍車をかけることは明らかだ。

歯科請願署名の成功なくして、歯科医療の充実を願う国民の期待には応えることはできない。「保険でよい良い歯科医療」の実現へ、全会員に協力を呼びかける。

社労士が解決！ 身近な雇用トラブル

退職願の提出後にそれを撤回したいと言ってきた職員がいましたが、応じる義務はありませんか。（60代・男性）

一方的な解約の意思表示の場合

退職願が職員の一方的な雇用契約解約の意思表示である場合は、意思表示の相手方、すなわち院長の同意がなければ撤回はできません。

第11回 退職願の撤回

退職承諾前なら原則として可能

合意解約の申し入れの場合

問題となるケースは、退職願の提出が一方的な雇用契約解約の意思表示なのか、または合意解約の申し入れなのかという点です。判例では「辞

問題となるケースは、退職願の提出が一方的な雇用契約解約の意思表示なのか、または合意解約の申し入れなのかという点です。判例では「辞



イラスト・辻井タカヒロ